

令和2年度 第2回 まつやま人口減少対策推進会議

運営幹事会 議事概要

(1) 開催日時・会場

開催日時：令和2年10月5日（木） 14:00～15:40

場 所：松山市役所本館5階 本部会議室

(2) 出席者

「令和2年度 第2回 まつやま人口減少対策推進会議 運営幹事会 出席者名簿」に記載のとおり

(3) 議事

1. 専門部会の実施報告について
2. 第1期松山市総合戦略の振り返りについて
3. その他

(4) 議事概要

1. 専門部会の実施報告について

専門部会長の説明後、各委員から質問。

【ライフデザインプロジェクト】

- ・当初の計画では、市内企業に協力を得て、その従業員で共働きの家庭を学生が訪問する形と各大学でライフデザイン講座を実施する予定だったが、新型コロナウイルスの影響で大学の授業形態・スケジュールが大幅に変わったこと、また、家庭に訪問すること自体にリスクがあるので、3家庭の協力を得て、教材としての動画を作成することとなった。
- ・後期の授業で大学の各先生方の授業に関連づけて学生に動画を見てもらう予定。
- ・チラシを学生や企業の若手向けに作ったが、これだけを見て参加しようとは思う人は少ない。大学の先生の協力を得ながら、アナウンスをする時間を設ける予定。
- ・夏休みの間に動画を撮影。ナレーションや字幕の追加は今後行い、完成させる。

(質疑応答・意見)

- ・作成した動画の配信方法は。
⇒YouTubeに限定公開する。
- ・3家庭の違い、特色は。
⇒夫婦の出身地、休日、母親のキャリアなど、さまざまな違いがある。
- ・動画の中で、会社にとって何が良かった、どういう面が良かったのかが字幕等で分かりやすくなると、より響くのではないか。
⇒検討する。

【企業の生産性アッププロジェクト】

- ・3年前はサービス業に絞っていたアンケートを、今回は多様な業種 6,000 社に対して実施し、約 1,000 社から回答があった。主に3年前からのマインドの変化を把握するいわゆる定点調査に加え、ICT ツールを使うだけでなく、事業活動に落とし込んだ結果どうだったかという内容。現在集計中のため、まとまり次第報告したい。
- ・コロナ禍で重要と感じたのは小難しい仕組みではなく、快適な高速回線と安定して使えるビデオ会議などのツール。地域でローカル 5 G などの高速通信を活用した事業を立ち上げ、研究をすすめたいと考えている。

(質疑応答)

- ・オンライン化が進んでいる一方で、全く変わっていない会社もある。そういった会社は経営課題とすら認識していないように感じる。なぜやらないのか、その理由は何か。
⇒コロナへの対応策は、コロナがある程度収束してから、総括しないといけない。アンケートだけでは分からない部分もあるのでヒアリングも必要。
- ・移住までにはいなくても二地域で活動をするというような流れは加速しているか。
⇒1～2 か月地方に滞在するといったダブルワークのような人は増えている。

2. 第1期松山市総合戦略の振り返りについて

事務局から説明後、各委員から質問

- ・今年度第1回運営幹事会で確認していただいた監査報告書を、令和2年10月14日の総会にて報告する予定。あらかじめご承知いただきたい。
- ・第1期の総合戦略のKPIのうち、約70%は目標値を達成している。残りのKPIは、全てではないものの概ね基準値を上回り、前進している。

(質疑応答・意見)

- ・定量的に評価するものではあるが、定性的な評価が合わさると実態をうまく表現できる。
- ・課題やその解決に向けた取組というのを打ち出せるといい。
- ・企業誘致の目標は、件数も重要ではあるが、人と付加価値額に設定してほしい。
- ・定性的な視点がないと本質的な課題を見失い、評価が難しくなる。
⇒いただいた意見を事務局内で検討する。

3. その他

事務局から説明

- ・令和2年度第3回の運営幹事会については、2月中の開催を予定。令和3年度の専門部会の事業計画等を議題にする予定。